

# 壁をひとつずつ乗り越えることで合格は見えてきます。 自分と教材を信じてやりきってください。

## 仕事の規模が大きく、若手の意見も採用されるという 先輩の話聞いて、公務員への夢が膨らみました。

### ■配属先の島しょ部を希望された理由は何ですか？

合格してから配属先の希望を提出するまでの期間に、様々な説明会があったのですが、東京都ならではの配属先として島しょ部があり配属される可能性があると感じました。

島しょ部に配属される部署の育成プランとしては、2年間島しょ部に配属し、そのあと3年間東京都庁での勤務というプランと、先に3年間東京都庁での勤務をしたあとに2年間島しょ部に配属となるプランがあります。

いずれ配属の可能性があれば、若いうちに島しょ部に行ったほうがいい経験になるのではと考え、希望しました。

### ■大学ではどのような研究をしていましたか？

大腸菌が酸性の環境でどのように生きることかといったことを研究していました。大腸菌は生き物のため、つきっきりで世話をしなくてはいけなかったため、平日は毎日朝10時～夕方6時まで研究をしていました。

### ■なぜ公務員になろうと考えましたか？

父親が公務員のため、公務員という仕事は身近な存在でした。進路を考える上でも、

いつも頭の中には公務員という選択肢がありました。

大学2年生になった時に、部活の先輩が東京都で働きはじめ、仕事内容や職場の雰囲気を知ることができました。東京都は2年後にオリンピックもあるため、注目されていますし、規模が大きい自治体のため、仕事の規模も大きいというのが魅力的でした。そして、若手の意見が採用されることもあるということを知り、私も東京都で働けたらいいなという思いが次第に強くなり、東京都を志望しました。

### ■志望先を含め、受験された試験の種類を教えてください。

東京都、国税専門官、国家一般職の3つを受験しました。東京都は合格し、国税専門官は最終合格後に辞退、国家一般職は1次通過後に辞退しました。民間は全く受けませんでした。

### ■どんな公務員になって、どんな仕事をしたいですか？

都庁での仕事は影響力が大きくかつ、一人ひとりが責任と権限をもって色々な仕事を行うことができると思いますが、頭でっかちにならず、人に寄り添っていきけるような公務員になりたいです。

## 必要最低限の時間で十分な勉強をすることができる教材 だと判断し、通信講座で学習することにしました。

### ■当社の通信講座を知ったきっかけは何ですか？

金銭的に通学制の予備校などに通うのは難しいと考え、自分で勉強を進めることができる通信講座を探していました。インターネットで公務員の通信講座のレビューサイトなども見て検討し、実務教育出版の通信講座が一番よかったので受講することに決めました。

### ■当社の通信講座をいつから受講されましたか？

大学3年生の5月です。5月～11月まで

は教材をバラバラ読む程度でした。11月からは、週単位での勉強目標を決め取り組みました。12月からは部活も終わったので、週単位だけでなく、日単位、月単位でここまでやるという目標を決めて勉強を進めていきました。

### ■よく利用された教材は何ですか？

テキストブックとワークブックを反復しながら繰り返し利用していました。法律系の専門科目はまずテキストブックを2回ほどざっと読んで、頭の中でなんとなくイメージをつくりました。そのあとにワークブックの問題を5～6周ほど繰り返し解き、暗記しました。

### ■学習するにあたり、最初に取り組んだ科目は何ですか？

教養分野では文章理解と数的推理・判断推理を、専門分野では憲法とミクロ経済学から取り組みました。文章理解はすぐに力がつく科目ではないと考え、1日1問ずつ英文と現代文を解きました。数的推理と判断推理も同じように1日に解く問題数を決めて学習を進めていきました。憲法とミクロ経済学はまずテキストブックの全体をざっと読みこみ、その後に章ごとに読みました。1章読んだあ



法律も経済もこの教材で初めて勉強したので、ポロポロになるまで使い込みました。

とにワークブックの問題を解くといったように、章を読んで問題を解いて…と繰り返し行いました。専門分野はその後民法とマクロ経済学に取り組みました。

### ■得意科目は何ですか？

文章理解が得意でした。逆に苦手の科目は私は理系ですが数的推理や判断推理が苦手でした。苦手科目は試験直前まで繰り返し問題を解いていましたが、3～4周目になると慣れてきてすぐに解答が出てくるようになりました。

### ■弱点克服法は何ですか？

忘れないうちに何度も復習をすることで。解けた問題は例えば1週間後と少し長めのスパンで復習をし、解けなかった問題は2日後と短めのスパンで復習をするようにしていました。解けなかった問題は復習をする回数も多くしていました。

### ■実力判定テストや公開模擬試験はどのように利用されましたか？

過去問の一つとして問題を解き、自己採点をしました。また解いた後は復習もしました。

### ■面接対策はどうしましたか？

まずインターネットでどのような質問が面接で聞かれるのかというのを調べました。質問を100個ほどピックアップし質問一つ一つに回答を作っていました。また、公務員の父親にも相談しました。理系の大学のため、公務員向けや面接のセミナーなどがあまり開催されていなかったため、民間で実施している面接講座を事前に話す練習をするために1度受けました。



## Profile

東京都 I 類B [一般方式]  
行政 採用

望月 貴洋さん

東京農工大学卒業  
大卒程度公務員コース 受講

## 電車の移動時間やお風呂の時間も利用し “1問でいいので問題を解く！”ことを心がけました。

### ■どこで勉強をしていましたか？

大学3年の11月くらいまでは公共図書館が夜遅くまで開いていたため、そこで勉強をしていました。勉強の習慣もつきはじめた12月ごろからは家で勉強をするのが一番リラックスできると思い、家で勉強をしていました。

### ■大学生生活と公務員試験勉強との両立はどうでしたか？

大学3年生の10月ごろから研究室も始まり、また平日は1限～4限まで授業が入っていたりと公務員試験勉強との両立は大変でした。しかし目の前のことにしっかりと集中することを心がけ、研究室の時は研究に、公務員試験勉強の時は勉強に集中

し、うまく切り替えながら両立をさせていました。大学の授業がある日は、授業と授業の間のスキマ時間や、大学までの移動時間なども公務員の勉強をしていました。

### ■一週間の勉強時間は何時間くらいでしたか？

1日10時間～11時間は勉強をすると目標を立てたので、平均すると77時間です。

### ■勉強するにあたって、犠牲にしまったことはありますか？

あたり前のことかもしれませんが、友達と遊びに行くことはほとんどしませんでした。理系の大学なので周りの友達は大学院へ進学する人が多く、大学3年の春休みも遊んでいる友達が少なかったため、その中で自分

だけ勉強をしなければいけなかったのは大変でした。

### ■勉強するにあたって、つらかったことはなんですか？

周りに公務員試験の愚痴をいえる友人がいなかったことですね。父親に相談をしたり、母親や妹にも話を聞いてもらうことで気持ちには楽になりました。またつらいときにモチベーションを保つために、公務員試験勉強を始めた頃につけていた日記を読み返したり、東京都の政策を調べてこんな仕事をやってみたいなあと思うことで、気持ちを入れ替えていました。

### ■通信講座を受講する前と後で変わった精神的な変化はありましたか？

教材が届いたことで今までふんわりと公務員を目指すと思っていたのが、より現実的になり気持ちが引き締まりました。また生

活面でも遊びを少なくして勉強によりシフトしていきました。

### ■通信講座を受講してよかったと思うことはありますか？

この問題さえ解けるようになれば最低限の合格ラインの点数を取れるといった、いい問題ばかりが厳選されていたのはよかったです。また、必要な教材が一度に届くので、自分でほかに準備をする必要がなかったこともよかったです。

### ■通信講座の教材以外に使用した問題集などありますか？

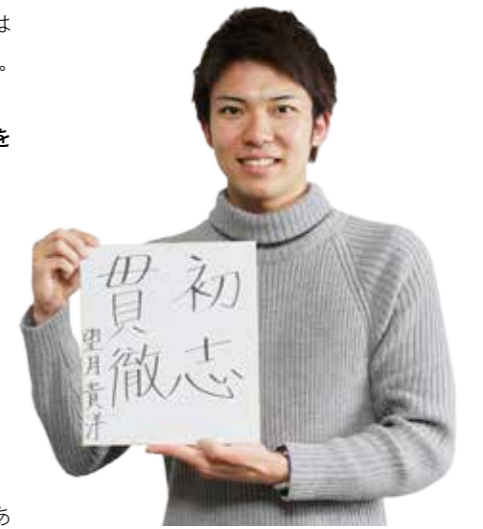
過去問を解くことが大事だと思い、国会図書館で東京都の過去10年分の過去問を印刷しそれを解いて覚えたりしました。また文章理解の英文や現代文は同じ問題を解いても意味がないと思い『スーパー過去問ゼミ』を使ってより多くの過去問を解きました。数的推理についても、テキスト&ワークに掲載されている問題をすべて覚えてしまったため、『スーパー過去問ゼミ』で新しい問題を解き、様々な問題に柔軟に対応できるようにしました。また時事問題に関しては『速攻の時事』を使い、専門記述式は先輩からいただいた問題集を使用しました。

ミ』を使ってより多くの過去問を解きました。数的推理についても、テキスト&ワークに掲載されている問題をすべて覚えてしまったため、『スーパー過去問ゼミ』で新しい問題を解き、様々な問題に柔軟に対応できるようにしました。また時事問題に関しては『速攻の時事』を使い、専門記述式は先輩からいただいた問題集を使用しました。

### ■これから受験される方へのメッセージをお願いします。

公務員試験の勉強をしていると、思うように成績が上がらず何度もやめたいことがあると思います。壁にぶつかって一旦止まってしまっても、勉強を始めた頃の気持ちや応援してくれる周りの人たちの言葉を思い出して、乗り越えていってください。そして、止まったことを悔やむのではなく、壁を乗り越えた自分を大いに褒めてあ

げてください。そうやって何回も壁にぶつかりその壁をひとつひとつ乗り越えることで、合格は近づいてくると思っています。応援しています。



## 年間のスケジュール

	2016年 11月	12月	2017年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
教養試験	知識分野				自然科学	社会・人文科学		
	知能分野	数的推理・判断推理 文章理解 ★英文と現代文を1日1問ずつルーティーン			時事			
専門試験	行政系科目				行政学・政治学等			
	法律系科目	憲法①	憲法②	憲法③				
			民法①	民法②				
				行政法①	行政法②	★択一式対策 何周か繰り返す		
経済系科目	ミクロ①	ミクロ②	ミクロ③					
		マクロ①	マクロ②					
			財政学①	財政学②				
テスト						実力判定テスト・公開模擬試験		
面接論文				専門記述式対策		面接対策		
メモ							東京都1次(5/7) 国税専門官(6/11) 国家一般職(6/18) 東京都2次(6月下旬) 東京都最終合格(7/21)	

## 1日のスケジュール

平日	休日	直前期
08:00		食事・支度
09:00	食事・身支度	食事・支度
10:00	勉強	勉強
11:00		
12:00	移動	食事・休憩
13:00	大学 スキマ時間に 公務員勉強	
14:00	部活	勉強
15:00		
16:00	移動しながら 公務員勉強	
17:00		
18:00	移動・食事など	
19:00	部活	食事など
20:00		
21:00	勉強	勉強
22:00		
23:00	食事・移動など	
00:00	就寝	就寝